

一般社団法人長岡青年会議所  
2020年度 第8回 理事会  
議事録

日 時：2020年6月17日 水曜日 19:00～22:40

場 所：Web会議

出席者：出欠表参照

1. 開会宣言 : 金子隼人専務理事
2. JCI Creed唱和 : 矢澤貴史理事
3. JCI Mission並びにJCI Vision唱和 : 山本卓哉理事
4. JC宣言文朗読並びに綱領唱和 : 兼古健太まちづくり委員会委員長
5. 長岡JC宣言唱和 : 渡邊雄也人財育成委員会委員長
6. 議事録作成人の指名 : 総務委員会（渡邊重仁）

7. 定足数の確認及び配布資料の確認

定足数：19時05分、理事 36名 中 36名 を確認。出席率 100.0%

定足数を満たし、会議の成立が宣言された。

事前配布資料：ファイル名 20riji\_08

8. 理事長挨拶（別紙） : 今泉知久理事長
9. 直前理事長挨拶（別紙） : 上村英輔直前理事長欠席の為割愛

10. 議長選出

定款第37条第1項の規定により、今泉知久理事長が議長に選出された。

11. 前回議事録の承認（別紙）

第7回理事会議事録は、全会一致を持って承認された。

12. 審議事項（別紙）

13. 協議事項（別紙）

- (1) 4月公開例会 その気づきの価値〇〇万円？～健康推進プロジェクト序章～事業報告並びに決算（案）について

森山和良より良く長く委員会副委員長より上程され、協議の結果審議に格上げされ、全会一致をもって承認可決された。

- (2) 「おうちでからだ創りサマープログラム2020」事業計画並びに予算（案）について

小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長より上程され、次回再上程となった。

- (3) 一般社団法人長岡青年会議所 祈念誌 事業計画並びに予算（案）について

土田慶和65周年特別委員会委員長より上程され、次回再上程となった。

- (4) より良く長く委員会 8月担当例会【今だからできることを！】 事業計画並びに予算（案）について

森山和良より良く長く委員会副委員長より上程され、次回再上程となった。

(5) 「常在戦場～未来へつなぐ長岡まつり～」事業計画並びに予算（案）について

中村洋志おまつり委員会委員長より上程され、協議の結果審議に格上げされ、全会一致をもって承認可決された。

(6) 一般社団法人長岡青年会議所 7月公開例会 「先人たちから学ぶ助け合い～羽ばたくみんなのフェニックス～」事業計画並びに予算（案）について

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より上程され、協議の結果審議に格上げされ、全会一致をもって承認可決された。

(7) 第37回柿川灯籠流し～慰霊の想いを結ぶ灯～ 事業計画並びに予算（案）について

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より上程され、次回再上程となった。

14. 討議挨拶（別紙） : 討議事項がない為割愛

15. 報告・依頼事項（別紙）

(1) 6月公開例会「誇りを纏え～長岡まつりの力～」について

中村洋志おまつり委員会委員長より、6月公開例会の案内があった。

16. 次回開催日の確認

日時：2020年7月1日 水曜日 19:00～

場所：Web会議

17. 監事講評（別紙） : 北澤晶監事

18. 閉会宣言 : 金子隼人専務理事

年 月 日 曜日

理事長：

監事： \_\_\_\_\_ 印

監事： \_\_\_\_\_ 印

議事録作成人： \_\_\_\_\_ 印

一般社団法人長岡青年会議所  
2020年度 第8回 理事会  
議事録（別紙）

8. 理事長挨拶 : 今泉知久理事長

先ほど小熊孝幸理事の3分間スピーチにもありましたが、私も非常にスピーチが苦手です、つい「えー」や「あの」を言ってしまいます。なかなか癖になっていてできません。そういうのを直していくのも青年会議所でできることかと思しますので、残り短い期間ですが極力気を付けていきたいと思っております。また、今年すべての結婚している理事の皆さん、スタッフの皆さん、委員長の皆さんに結婚記念としてお花を贈らせて頂いております。青年会議所の活動も大事ですが、家族も大事にしてほしいという思いでお贈りさせて頂きました。皆さんが大事な結婚記念日を忘れないようにという想いも込めさせて頂いております。仕事も家族もJCも全部大事にしていきたいと思います。1年間欲張っていきましょう。本日もよろしくお祈りいたします。

9. 直前理事長挨拶（別紙） : 上村英輔直前理事長欠席の為割愛

1 1. 前回議事録の承認

【議事録署名人】北澤晶監事

議事録の方、確認させて頂きました。修正点の方修正されておりましたので、ご承認よろしくお祈り致します。

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】全会一致を持って承認された。

1 2. 審議事項

1 3. 協議事項

(1) 4月公開例会 その気づきの価値〇〇万円?～健康推進プロジェクト序章～事業報告並びに決算(案)について

【説明】五十嵐佑一常任理事

4月公開例会のその気づきの価値〇〇万円?～健康推進プロジェクト序章～事業報告並びに決算(案)について上程させて頂きます。まず、本日より荒木法子より良く長く委員会委員長が産休に入られるということでしたが、まだ産まれる気配がないということでオブザーバー参加しております。練習の意味も込めまして、今日より森山和良より良く長く委員会副委員長より上程させて頂きます。

【説明】森山和良より良く長く委員会副委員長

荒木法子より良く長く委員会委員長が産休に入られるということで、オブザーブ参加はされていますが、本日よりバトンタッチをさせて頂いて、当面の間私の方から上程させて頂きます。4月例会の報告ですが、前回頂いた意見を反映させておりますので、ご確認頂ければと思います。よ

ろしくお願い致します。

○：山本卓哉理事

特に私の方から意見はありません。審議格上げにされてはと思います。

山本卓哉理事より、審議格上げの動議が上がった。

セカンド：山本晃弘理事

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】出席理事全員の賛成により審議格上げが承認された。

【説明】五十嵐佑一常任理事

今ほどは審議格上げありがとうございました。次の8月例会もありますので、そのときは森山和良より良く長く委員会副委員長を鍛えてください。慎重審議のほどよろしくお願い致します。

【説明】森山和良より良く長く委員会副委員長

先ほどはありがとうございました。引き続き、よろしくお願い致します。

しばらく待つて質問等が無かったため、採決となった。

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】出席理事全員の賛成により承認可決された。

森山和良より良く長く委員会副委員長より一言

皆様ありがとうございました。4月例会でコロナウイルスの状況のなか、初めてのZ o o m例会でお見苦しい点多々あったと思いますが、また新しい扉も開いたのかなと思っております。またZ o o mで開催するときにはスムーズに進行できるように努めて参りたいと思います。ありがとうございました。

(2) 「おうちでからだ創りサマープログラム2020」事業計画並びに予算(案)について

【説明】五十嵐佑一常任理事

青少年スポーツ推進委員会「おうちでからだ創りサマープログラム2020」事業計画並びに予算(案)について、2回目の理事会上程をさせていただきます。前回の理事会で頂いた意見をもとにブラッシュアップさせて参りました。また65万円の事業計画で作成している中で、並行して長岡市の方に補助金の申請をしております。補助金については参考資料の方に打ち合わせ内容を記載しておりますが、M a xで50万円の補助金がもらえる形となっております。6月下旬にその結果が出るということで、補助金が下りた場合の予算書と修正の議案書も参考で載せさせていただきます。この事業内容等は大きく変わりませんので、この内容でご確認頂いた上で、承認をして頂ければと思います。改めて補助金が出たのちに修正という形で予算案並びに事業計画という形で上程させて頂きたいと考えております。それでは小川文太青少年スポーツ推進委員会委

員長、詳細をお願い致します。

【説明】 小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長より

前回頂いた意見を元に委員会メンバーで修正、意見対応を致しました。皆様の忌憚なきご意見よろしくお願い致します。

Q：米山悟史理事

長岡市の補助金の方で、申請書を見ると、事業にかかるお金が予算額と違っていて、計算すると50万円もらえるのか気になったのですがいかがでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

今、長岡市の担当者と打ち合わせさせてもらっている中で、タブレットとスポーツ協会の派遣指導員を利用してはどうかというご提案を頂いております。その予算も含めた金額となっておりますので、予算は85万円で挙げさせて頂いております。

O：米山悟史理事

予算とは違った金額ですが大丈夫ということで理解してよろしいでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

補助金が交付されればそのお金が使えます、それが交付されなければタブレットですとか派遣指導員は無くなりますという意味合いです。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

補助金が出た時に20万円アップした議案書になるということですが、20万円の内訳がタブレットと指導員ということだと思いますが、なぜそれが必要なのでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

市の担当者とは何度か話をさせて頂いた中で、新型コロナウイルスの対策事業に補助金が拡充されるという話を聞かせて頂き、タブレット、派遣指導員についての提案を頂きました。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

タブレットがなくても今回コロナの対策をしている事業であるから補助金は受けれるという認識でよろしいでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

その通りです。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

タブレットと指導員が今回の事業に必要であれば最初から85万円の予算にした方が良いと思います。そこまで必要では無ければわざわざ50万円もらったあとに20万円増やす必要がないかと思いがいかでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

あくまでも市の担当者とすり合わせしていく中で向こうからご提案頂いたものなのですが、補助金自体も交付されるかどうか定かではありませんし、補助金が下りた場合に市からご提案頂いたものをこのプログラムに活用できれば良いかと考えております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

タブレットと指導員についてはプラスアルファの部分だと思うので、補助金を貰ったとしても当初予算の65万円の当初通りの事業ではダメなのでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

雇用の促進やタブレットの普及を目指す中で、プログラムがより良くなるようにご提案頂いているので、私はこの形で良いと思っておりますし、委員会としてもそういう風に考えております。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

正直な話、その点は背景目的と関係ないと思うので、やる・やらないをしっかりと区切った方が良いと思います。

O：小川恭子理事

委員会でも話し合いましたが、青年会議所だけでやっているのではなく外部協力もしてもらっている事業なので、支援を受ける以上は外部のアドバイスも素直に取り入れるべきと判断してこのような結論になりました。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

4台のタブレットをどうやって平等に振り分けるのかお聞きしたいです。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

オンラインやタブレット等の環境が無い家庭もあると思うので、優先順位になるかもしれませんがフォローとしてタブレットをお渡しできればと思っております。

Q：今泉知久理事長

先着順ということによろしいでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

そうです。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

一家庭に4人だけ先着というのは青年会議所としてどうなのかなと思うので、やるならリースなどしてもっと多めに準備してあげた方が良いのではないかと思います。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

予算が無限にあればできるかもしれませんが、4台ができる精一杯の金額ということでそのようにさせて頂ければと思います。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

4台やるということで不平等が起こってしまうと思います。たとえば派遣指導員の人を使って、ネット環境が無い人たちのために、たとえば児童館にいてもらうというような形でフォローは出来ないでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

派遣指導員に関してはデモ動画として出演して頂き、それを皆さんに見て頂いてという風に考えておりますので、兼古健太まちづくり委員会委員長が考えているようなことは予定していません。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

デモ動画はアルビレックスの選手ではなかったでしょうか。新しい人が入ってくるということでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

当委員会でもわかりやすく子供に実践してもらいながらそういった動画を派遣指導員の方から指導してもらいながらやるという動画を考えております。そこに出演して頂ければと思っております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

元々65万円の予算のなかでは派遣指導員の方はいなかったということでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

その通りです。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

タブレットの準備台数を越えた申請があったときにどのように対応すればいいのかについて、委員会内で考えた方がいいかと思います。



Q：今泉知久理事長

その対応に関して、小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長は考えられていらっしゃいますか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

元々印刷して対応することで考えておりましたので、あふれた方には印刷してお渡しするという風に考えております。

Q：菊地恭平理事

タブレットの件ですが、20万円余計にもらえたらリースということではなく購入ということでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

購入という形です。

Q：菊地恭平理事

使い終わったあとのタブレットはどういう形になりますでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

青年会議所の所有物として保管させて頂ければと思います。

Q：菊地恭平理事

使っていればいいのですが、なかなか電気を入れずに1年2年経ってしまうと悪くなってしまいますので、あまり使う機会がなければリースの方が良いのではないかと思いますがいかがでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

長岡市の担当者の方からご提案頂いておりますが、補助金を交付されるかどうかわかりませんが、タブレットを普及したいという長岡市の想いもありますので、それをくみ取って、オール長岡ということでこの事業をやっていければと考えております。

Q：菊地恭平理事

私も調べたのですが、長岡市もZoomの授業のために予算を組んで大量に購入したと思いますが、長岡市がいっぱい持っているからその期間だけ借用するということはできないのでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

借用の話まで考えておりませんでした。

Q：菊地恭平理事

購入となると壊れた時にどうするのかという問題や、その後長期間使用されなかった場合が心配なのでリースでも良いのではないのでしょうか。

Q：今泉知久理事長

通信機器関係の仕事をされている関光太常任理事の調べではタブレットのリースはやっていないということですがいかがでしょうか。

A：関光太常任理事

リースはやっているところはないのかなと思います。菊地恭平理事がいていた長岡市のタブレットもまだ決まっていないと思いますので、貸し出し自体も難しいのではないかと思います。4台でどれぐらいの人が救えるのかというのがありますが、長岡市がこういう風にやったらどうかという提案を受けて、4人使えなかった人が最低でも救えるようになるということであればやっても良いのではないかと思います。

Q：山本卓哉理事

タブレットをレンタルする場合に、タブレットを借りている人が紛失した・故障させた場合はどういう形になるのでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

利用規約を作り、タブレットを貸し出しする際にはお渡しさせて頂こうと思っております。

Q：山本卓哉理事

議案書には添付されておりましたでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

まだ添付しておりませんが、補助金が交付されるということになれば合わせて添付したいと思いません。

Q：山本晃弘理事

補助金交付の用途はいつごろになりますでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

本日審議して頂いておりますが、今週中にはわかるという風に聞いております。

O：土田雅彦理事

対象者が小学校4年生から6年生と限定してしまうと、兄弟がいたり、親子で参加していたりする場合がありますので、ある程度きっちり決めずに中学年から高学年などぼんやりさせた方がいいのではない

かと思えます。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

前回もご指摘頂いておりましたが、熱中症などのリスクを考えるとこの学年でベストかと考えております。プログラムの内容としても少し高度なものでもありますので、もし1年生などの兄弟がいればそこは限定せずに兄弟で参加して頂ければと思いますが、案内に関しては4～6年生で考えております。

O：土田雅彦理事

熱中症対策というのが理由だけであれば、親が見ているところでもあるので、小さい子でも参加できるような一文を入れて頂けたらと思います。双葉寮については赤ちゃんから中学生くらいまでが一緒に生活している場所ですので、そこで小学4～6年生の希望者に限定してしまうのは、可哀そうかなと思います。同じ屋根で生活している以上、ある程度出来る範囲で参加しても構いませんよというような一文を入れて頂ければと思います。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

双葉寮に関しては限定せずに皆さんに参加してもらえればと考えております。チラシに「可能であれば他の学年の方も参加可能です」という一文を記載させてもらいたいと思います。

Q：西方太地理事

対外目的で大人向けのところですが、「改めて」という言葉を入れた理由についてお聞かせください。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

子を持つ親については子供の成長を願っていると思いますし、日々の生活の中で忘れかけていることがあるのではないかと思いますので、改めて実感してもらおうという意味合いでその一文を入れさせて頂いております。

Q：西方太地理事

今回の手法の中でこの手法を行ったことによって対内目的をどう達成できるのかわからないので、どのようにお考えか教えてください。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

メンバーも地域の大人として子供たちと関わるのが大切なことでもありますし、それによって子供たちの成長につながるということもあると思いますので、メンバーにも積極的に子供たちに関わって頂き、この長岡の明るい未来につながれば良いと考えております。

Q：西方太地理事

「子供と関わることの大切さやスポーツの持つ可能性を伝播できる人財に成長する」というのが、この手法を行っただけでは見えてこないのではないかと、目的が大きすぎるのではないかと考えています。手法と目的が合っていないのではないかと思います。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

少しでも関わって頂いて、こういったものが子供達の成長につながると認識して頂ければ伝播できる人財になれると思いますし、このプログラムを活用して頂いて近所の子供たちなどにご案内して頂くだけでも全然違うと思いますのでそういった意味で伝播できる人財になって頂きたいと思っております。

Q：西方太地理事

広く捉えるというような解釈で、この事業を行うことによって波及的に周辺が広がっていくようなイメージでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

その通りです。

Q：矢澤貴史理事

実施日が変わっているのですが、変わった理由をお聞かせください。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

夏休み期間が各学校で変わっているということもあるのですが、割と多くの学校が8月1日から夏休み期間に入るということでしたので、その実施機関に変更させて頂いております。

Q：矢澤貴史理事

スタートが8月1日になっていて終わりが8月16日になっていてちょうどお盆と重なる時期になりますが、学校からこのような時期で良いというような返事を頂いているのでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

この時期で良いというのはどういった意味合いでしょうか。

Q：矢澤貴史理事

その時期に夏休み期間の学校が多いということですが、実際何校に確認したとか、この学校がいつから夏休みだったかというようなリストはありますか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

そのようナリストはありません。

○：今泉知久理事長

小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長の根拠はどこから来たのでしょうかというのが矢澤貴史理事の質問です。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

私の方で各教育委員会に確認しておりますが、各学校それぞれ対応が違うので一概にはお答えできませんという回答を頂いておりました。各学校に連絡してまで確認してはおりませんが、夏休み期間でできる方がいいと思っておりますが、夏休み期間外でもこのプログラムはできると思ひますし、活用のしやすさでこういった日程にさせて頂いておひます。

○：矢澤貴史理事

これから長岡市でもコロナウイルスの感染者が発生して日がずれたりとか、期間を短くしてほしい等の要望があることも考えられますので、開始期間をずらすなど、柔軟に対応して頂きたいと思ひます。

Q：矢澤貴史理事

このプログラムを行う時はたとえば家の中の1部屋でやるとか、同じ公園内でやる等をイメージしているということでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

自宅でもできることもあれば公園でもできることもありますし、家族であれば数人で集まってということに考えておひます。

Q：矢澤貴史理事

コロナウイルスへの対応がひっかかるのですが、部屋で3・4人集まるとか、公園に20人・30人が集まってやるということも考えられると思ひます。長岡青年会議所としてソーシャルディスタンスやアルコール消毒の徹底などのコロナウイルスのガイドラインみたいなものも添付資料として必要かと思ひますがいかがでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

こういう状況ですので、各自徹底してやって頂ければと思ひます。

以降持ち帰りとなった。

○：矢澤貴史理事

長岡青年会議所の事業でコロナウイルスが発生したということにならないように、安全対策として、今後PRするチラシなどに、誰でもわかりやすいようにその旨をぜひ記載をして頂ければと思います。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

調べたら、Wi-Fi付のタブレットで1万円くらいのリースがありました。そちらを利用すれば台数を増やすことも可能なのでやり方を検討して頂けたらと思います。

○：下条祐貴総務委員会委員長

添付資料のチラシの裏面についてですが、「おうちでからだ創りサマープログラム」の下の小文字の2行の辺り等に誤字（「い」の文字が「り」になっている）があります。チラシの更正の際に確認をお願い致します。

【結果】次回再上程となった。

(3) 一般社団法人長岡青年会議所 祈念誌 事業計画並びに予算（案）について

【説明】細川一彦副理事長

上程の前に皆様にご報告がございます。当初委員会では60周年の時にもやりました、式典・祝賀会を計画しておりましたが、コロナウイルスの影響を踏まえて式典・祝賀会は中止ということで、理事業の方からもOBのシニア会長であります渡邊康孝先輩のところにおいて頂きまして報告をさせて頂いております。今回、祈念誌というものを作りまして、65周年の感謝の気持ちを市民の皆様、OBの皆様に伝えるべく議案を作ってまいりました。詳細については土田慶和65周年特別委員会委員長よりよろしくお願い致します。

【説明】土田慶和65周年特別委員会委員長

第一回目の上程をさせて頂きます。先ほど副理事長よりご説明頂きましたが、当初祝賀会を予定しておりましたが変更となり、背景目的は変えずに議案の修正をさせて頂きました。通常は記念誌というと記念という言葉ですが、今回に関しては今後の未来に対しての祈念をするという意味の祈念誌という文言をつけさせて頂きました。通常の60周年であったような過去を振り返るような記念誌ではなく、未来につながるような祈念誌を考えております。今回、配布先は関係諸団体と、LOM、OB特別会員の皆様全員に無償で配布するということにさせて頂いております。内容については、主に今年コロナによって我々が行った活動をメインに作成していこうと考えております。事前質問を小熊孝幸理事から頂いておりましたが、配布時期を11月20日から12月上旬にかけて行わせて頂くように、スケジュール変更させて頂いております。忌憚のなきご意見をよろしくお願い致します。

○：長谷川繁理事

審議対象資料の案内文についてですが、左上の宛名の部分が「特別会員様各位」となっております

が、「特別会員各位」にするか、「特別会員の皆様」というのが正しい表現かと思います。また、会議所向けの案内文のところも、宛名のところで小千谷青年会議所など、個別の名称を入れるようであれば「御中」を用いる、個別の名称を入れないのであれば、「会議所各位」などの対応になるかと思っています。細かいところですが正しい表現で修正をお願い致します。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長  
修正致します。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長  
周年のときは毎回記念誌のような冊子を出しているのでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長  
60周年など下一桁が0周年のときは出していますが、下一桁が5周年のときには出していません。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長  
60周年も50周年も常に出していたということですね。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長  
そうです。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長  
今年は65周年にコロナウイルスの影響があったということで、明るい未来を祈念して祈念誌を出すという意味合いですよね。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長  
そうです。今年の65周年の年にコロナウイルスの影響があつて、通常の状態ではないということを残す意味で祈念誌というものを作成させて頂こうと考えています。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長  
イメージとしては委員会の活動などがかかれたWE BELIEVEのもっと分厚い、濃い版のようなイメージでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長  
近くはなるとは思いますが、過去ももちろん振り返りますし、未来に向かってどうやっていくかという方向で考えております。

O：土田雅彦理事

WE BELIEVEとは全然違うと思います。たとえば高校などの卒業アルバムのJC版のようなイメージだと思います。理事の皆さんは50周年や60周年の記念誌を見られたことがあるでしょうか。皆さんに少し違ったイメージで伝わっていると思いますので、委員長の方からイメージを伝えて頂ければと思います。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

今回は今年の状況をメインにおいたところで祈念誌を作らせてもらうつもりです。60周年などのような記念誌という部分はある意味前半の部分で、後半のところでは祈念する、今後につながるような、今後に残したいような祈念誌を考えております。

O：土田雅彦理事

今までの記念誌と比べると別のものかもしれませんが、やっぱり歴代のこともきっちり載せて歴史をわかっただけというのが記念誌だと思いますので、ぜひ一度理事の皆様も事務局にある50周年、60周年の記念誌を目を通してもらった方が良くと思います。

Q：下条祐貴総務委員会委員長

実施内容について質問ですが、「希望抱けるまち長岡」ということですが、メンバー一人一人が全員記事を書くというような形になるでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

全メンバーに「抱ける長岡」のイメージを書いて頂いて、何かしらの形で表示して残すというイメージでいます。

Q：下条祐貴総務委員会委員長

目次の中にメンバー個々の希望抱けるまち長岡のイメージの抜粋がありますが、文章に限らず写真・イラストになったりすることもあるでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

まだ細かいところまで詰めていませんが、現状は、個々の一人一人のパネルを表示して最後に並べるようなイメージでおります。

Q：下条祐貴総務委員会委員長

JCに入っていることを隠しているようなメンバーもいますが、個々のメンバーの名前を出して載せませんか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

JCのメンバーとしてですので、基本的には全員載せて頂く予定でおります。



Q：中村洋志おまつり委員会委員長

実施内容の②委員会毎の事業の歩みで、当時の先輩方の活躍と実績を引き継げるよう、委員会毎の事業所会をしますとありますが、たとえば今年新たに始まったようなより良く長く委員会などのところについては、具体的に引き継ぐというイメージが浮かばなかったのですが、たとえば対談をして文字に残すのか、イメージを教えて頂けますでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

現状では対談もできればと思っております。おまつり委員会やまちづくり委員会、総務委員会など歴代からあるような委員会は引継ぎ事項があってそれを引き継ぐというのがあると思いますが、今年度についてはより良く長く委員会のようなその年の理事長の想いで作られる委員会もあると思しますので、現状は記載をしないか、毎年理事長によって作られている委員会を振り返るような内容でお願いしようかと考えております。

O：中村洋志おまつり委員会委員長

統一感があった方が良くと思うので、もう少し具体的なのがわかるように記載してもらえると良いと思います。

Q：金山泰理事

祈念誌は、特別会員全員に出すということで良いのでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

所在のわかる方全員に送る予定でおります。

Q：金山泰理事

60周年のときは全員に送りましたでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

60周年のときは購入制でしたので、希望制でお配りしていました。

Q：金山泰理事

新年会の案内を出して、新年会に一度も参加されることのない特別会員の方や、青年会議所に思い入れの無い方などにも、ハードカバーのものを送り付けるというのは難しいと思いますが、希望制にはできないでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

当初委員会内でも希望制にして、OBに郵送で案内文を送って欲しい方のみ返信頂いてその方にお送りするという考えもありまして、150部から200部で見積もりを取りましたが、その後正副で意

見を頂きまして、全OBに配布しても数万円しか変わらないということで、希望制にして案内文に気づかなかったけど欲しかったという人が出ることもあり得ますので、基本的に今回は全員に配布させて頂くようにさせて頂きました。

O：佐藤太洋理事

案内文の特別会員向けですが、記念事業が中止になりましたと書かれていますが、記念式典が中止になりましたということだと思いますので修正をお願いします。

Q：佐藤太洋理事

記念誌の冊子の表紙のタイトルは何になりますでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

「祈念誌 明るい未来を祈念し希望に繋ぐ」というところで考えております。

Q：佐藤太洋理事

65周年とかは入らないのでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

表紙とかどこかにマークなどで入るかと思いますが、今回は記念誌の記念ではないので、65周年記念というのは抜きました。

Q：佐藤太洋理事

記念していないのですか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

記念しているのですが、記念だとそちらの方に意識がってしまうので、小さい文字でどこかに入るとは思いますが、パッと見た時にわかりやすいようにこちらのタイトルの部分を大きく出そうと思えます。

Q：佐藤太洋理事

どこかに65周年が載るといえることでしょうか。イメージが載っていないのでイメージがわからないのですが、65周年を記念してはいけないということではないと思いますので、記念は記念だと思いますが土田慶和65周年特別委員会委員長はどのようにお考えでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

仰る通り記念は記念なのですが、65周年記念の祈念誌とつけてしまうと、正副等でも意見を頂いておりましたが、当委員会では考えている祈念を押ししたいということでタイトルをメインのところを持つ

ていこうと考えております。

Q：佐藤太洋理事

65周年記念の文言を入れるか入れないかはっきり回答して頂けますでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

65周年記念は入れます。

以降持ち帰りとなった。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

イメージがわからないのでどういうイメージの冊子になるのか、次回イメージがわくような説明や添付資料をお願いします。

O：丸山利彦理事

先ほどの金山泰理事の意見と重なりますが、確かにいないという方もいると思うので、たとえばFAXか何かでいない方にご連絡くださいというような形で送るのもありかと思っておりますので、検討して頂ければと思います。もし送るのであれば、物自体を登録されている住所ではなく他のところに送って欲しいという方もいるかもしれませんので、その点もご検討頂ければと思います。

Q：小川恭子理事

対内目的のところ、皆様とありますが、どこまで、どなたを示すのかを教えてください。

O：小川恭子理事

先ほどから祈念誌は配ると迷惑になるというような配慮の言葉がありましたが、周年の式典は今回中止となっているため、唯一のOBの方との交流できる機会として、いない人を調査することや、返信が無い方には連絡するなど、現役メンバーとして少し汗をかくような方法もあると思います。ご一考頂ければと思います。

O：加藤弦太理事

全特別会員に送る場合ですが、新年会をやってみたときもそうでしたが、住所変更して返ってくるが多かったため、今回の場合冊子が大量に返ってくると大変なことになると思いますので、住所確認の意味も含めて、希望のはがきを送る等の方法を検討して頂ければと思います。

O：山本晃弘理事

委員長計画のところに、「新たなスタートを刻むために中長期的なビジョンを抱き、希望あふれるまちながおかを創造する我々の覚悟を表明します」と書いてあるので、目的のところに「希望を抱けるま

ち長岡の期待感を感じて頂きます」というところとずれている気がします。何を実施するのかわかりやすいように、計画の目的と内容が合った議案書になるような記載をして頂ければと思います。

【結果】次回再上程となった。

(4) より良く長く委員会 8月担当例会【今だからできることを！】 事業計画並びに予算(案)について

【説明】五十嵐佑一常任理事

初の理事会上程とさせて頂きます。当初予定しておりました、事業から繋がるようなより良く長く委員会らしい例会を予定していましたが、コロナウイルスの影響で軌道修正をかけて、今一番大事なのは互いにメンバーが交流し、モチベーションを上げることというところで、議案書を構築してまいりました。直接メンバーたちが集合して実施するリアルな案とZoomの案の2つを予定しております。忌憚のなきご意見をよろしくお願い致します。詳細につきましては森山和良より良く長く委員会副委員長より説明をお願いします。

【説明】森山和良より良く長く委員会副委員長

8月担当例会は例年であれば納涼例会を開く事業になりますが、コロナウイルスの影響ということで、実際集まるパターン、Zoomで行うパターンの2パターンを用意致しました。事業の開始前2週間前を目途にどちらで行うかを判断させて頂ければと考えております。皆様の忌憚のない意見をお願い致します。

Q：下条祐貴総務委員会委員長

添付資料の案内文についてですが、「今年度は新入会員との交流が極端に少ない状況」とありますが、新入会員との交流が目的なのでしょうか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

新入会員だけではなく、既存会員含め極端に交流が少ない状況であるので、「新入会員」のところを「青年会議所メンバー」に変更させて頂きます。

O：下条祐貴総務委員会委員長

同じく案内文の長岡のよりよいまちづくりの「より良い」の字がひらがなになっていますので委員会名との関係で修正した方がいいかと思います。

O：山本晃弘理事

グループ分けリストについてですが、グループ分けに時間がかかるかと思うので、Zoomをやる際は簡単に分けられるような工夫をして頂ければと思います。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長  
参考にさせていただきます。

Q：田中勝也理事  
グループ分けの選定基準は何でしょうか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長  
各委員会が被らないようにする、新入会員の方とも懇親を図ってもらうように委員会関係なくバラバラに分けさせて頂いております。

Q：田中勝也理事  
クイズの話だったり、リアルの場合ですと車の段取りであったりとか、LINEで事前に連絡を取り合って段取りを組んでくださいという流れになっていますが、この内容だとまとめ役が定まらないかと思います。委員会メンバーでまとめ役を作った方が円滑な流れになるかと思いますがいかがでしょうか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長  
小熊孝幸理事から事前質問で同様な質問を頂いておりましたが、各グループにより良く長く委員会のメンバーを1人以上配置してサポートさせて頂くようにしようと思っております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長  
リアルで集まる・集まらないという基準ですが、それぞれの会社で10人など大人数で集まる時は行かないようにしましょう、というルールがあるところがあります。8月なので状況的にわかりませんが、会社都合で集まれない方についてZoomでの参加など、リアルで出られない方に対する対策を考えて頂ければと思いますがいかがでしょうか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長  
今の段階ではどうしても出られない方には、Zoomで参加して頂くように考えております。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長  
案内文のところに、会社都合でリアルでの参加が不可能であればZoomでの参加も可能とするというように一文を記載して頂ければと思います。

Q：土田雅彦理事  
ラジオ体操って何か意味ありますか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

より良く長く委員会の色を出そうということで、ステイホームでなかなか行きたいところに行けない状況で身体がなまっていたりすると思いますので、集まったときに皆で身体をほぐしたいと思います。

Q：土田雅彦理事

Z o o mになった場合は恥ずかしいので辞めた方が良いのではないのでしょうか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

恥ずかしいと思いますが、やりましょう。

Q：米山悟史理事

対内目的のところではメンバー同士の絆を深めるというのは理解できますが、活動意欲を高めることとこれを達成する手法が、問題を解くことによって活動意欲を高められるのか想像がつかなかったものでどのようなことを考えているかお聞かせ頂いてよろしいでしょうか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

リアルで集まった場合ですと、活動が制限されているということで、J Cメンバーの方で集まれるのであれば一緒に飲食をすることによって活動意識を高められると思います。Z o o mによっても謎解きゲームと一緒に考えて解くというところで活動意欲を高めて頂きたいと思っております。

O：米山悟史理事

絆を深めるというところでは理解できますが、活動意識を高めるという点でもう少し踏み込んだものをご用意頂けたらと思いますのでご一考お願い致します。

【結果】次回再上程となった。

(5) 「常在戦場～未来へつなぐ長岡まつり～」事業計画並びに予算（案）について

【説明】 関光太常任理事

2回目の理事会協議上程をさせていただきます。前回の理事会で頂いた意見をもとに議案書を修正して参りました。詳細につきましては中村洋志おまつり委員会委員長より説明をお願いします。

【説明】 中村洋志おまつり委員会委員長

勘違いで修正箇所を赤字にしていまませんでした。申し訳ございません。忌憚のなきご意見をよろしくお願い致します。

Q：加藤弦太理事

当日のスケジュールですが、委員会メンバーの動き方のシナリオは作成されているのでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

当日の動きなのですが、タイムスケジュールはある程度固まっておりますが、当日はある程度絞ったメンバーでアオーレのアリーナにいて設営をさせて頂くような流れになると思います。ただ人数制限はかかると思いますので、全メンバーでいるのは難しい状況かと思います。

O：丸山利彦理事

意見も出尽くしたようですし審議格上げしてはいかがでしょうか。

丸山利彦理事より、審議格上げの動議が上がった。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により審議格上げが承認された。

【説明】 関光太常任理事

今ほどは審議格上げありがとうございました。ぜひ想いの部分であったり、気持ちの部分であったりでも良いので皆様ぜひお願い致します。

【説明】 中村洋志おまつり委員会委員長

今ほどは審議格上げありがとうございます。引き続き、慎重審議よろしくお願ひ致します。

しばらく待つて質問等が無かったため、採決となった。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により承認可決された。

中村洋志おまつり委員会委員長より一言

今ほどは承認可決ありがとうございました。毎年行っていた事業を今回はできずにチーフと悔しい思いはしていましたが、想いを繋げるということは今までそちらの目線には行けませんでしたので、今回おまつり委員会として歴史に残せればという想いでやってきております。今日も副委員長とチーフが実行委員会に参加しておりますが、新たな平和祭を各団体と一緒に計画していきたいと思ひます。ぜひ期待しててください。理事の皆様も長岡甚句を練習して頂き、インスタグラムの投稿もよろしくお願ひ致します。

(6) 一般社団法人長岡青年会議所 7月公開例会 「先人たちから学ぶ助け合い～羽ばたくみんなのフエニックス～」 事業計画並びに予算(案)について

【説明】 大川俊泰常任理事

前回理事会で皆様から頂いた意見をもとに、タイトル、背景、実施内容を精査してまいりました。

詳細につきましては赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長よりよろしくお願い致します。

【説明】 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より

前回の理事会からの意見を踏まえまして、議案、計画を修正して参りました。主に背景、手法、Zoomに関する部分をよりわかりやすく、魅力的なものにブラッシュアップさせて頂きました。事前に小熊孝幸理事より事前質問頂いていたところ回答させて頂いておりますが、コロナウイルスの記載が残っていて内容がしっくりこないという部分でしたが、背景目的に沿うように、文言を修正させて頂きます。皆様からご意見頂きますようお願い致します。

○：渡邊雄也人財育成委員会委員長

体外に向けて発信する形になるのでリハを繰り返して失敗の無いように頑張ってください。

Q：高頭直人理事

なぜ例会に折り紙のフェニックスを持ってきたのかというところの想いを聞かせてください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

先人たちからの学びをそこに活かして、行動に結び付けたいという想いから来ています。一人一人の小さな行動が大きな力になる場所を感じて頂きたいと思ひまして、折り紙を選定させて頂いております。

Q：高頭直人理事

想いの方は理解しましたが、折り紙作成の動画を見ましたが、小さい子には難易度が高いのかと思ひましたが、いかがでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

私たちが検証でいくつか折りましたが、難しく感じる方もいますが、何人か集まれば確実に折れると認識しておりますので、何人か集まって家族力を合わせて思いやりの精神でやって頂きたいと思ひます。

○：高頭直人理事

折り方をもっと詳しくわかるように、伝わりやすいようにやって頂ければと思ひます。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

前回質問した内容なのですが、Zoom配信とYouTube Liveで、Zoom配信は対内向けだけにしますという回答を頂いておりますが、YouTubeの内容をZoomで見れるようにするのでしょうか。連携のイメージがつかないので教えてください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長



YouTube Live 放送を Zoom で見れるようにして、青年会議所メンバーは Zoom で YouTube Live を見ましよう、対外の方は YouTube Live 放送だけを見て頂くということになります。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

YouTube Live の方が映像がきれいだと思いますが、Zoom での参加というのは出欠確認のためでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

出欠確認の為と、セレモニー、理事長挨拶、委員長挨拶などもさせて頂きたいと思っています。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

Zoom だと止まるイメージがあるので、一度 Zoom から出て YouTube Live で見て終了後にまた Zoom に戻るということでも良いでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

あくまでも画面越しに皆さんで共有してみたいと思いますので、対内メンバーは Zoom を通して一緒に観覧して頂きたいと思います。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

顔が見えることよりも内容が聞き取れることの方が重要だと思います。内容が聞き取れないということがあった場合、臨機応変に一度 YouTube Live で見て、終わり次第 Zoom に入ってもらおうという対応を委員会としてしなければいけない場合があるかもしれないということを、委員会として一考してください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

あくまでも例会という形なので、皆さんで参加して頂くというところで、そこは崩さずにさせて頂きたいと思っています。その上で頂いた意見の方はリハーサルを重ねて対応できるようにしていきたいと思っています。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

Zoom が音声共有しても、音の強弱が付いたり、YouTube Live で見るよりもどうしても画質が落ちたりしますので、委員会の伝えたいことが伝わらなかったら本末転倒だと思います。もちろんセレモニーは Zoom 参加が良いと思いますが、もしものときは臨機応変に反応してください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

その時は YouTube Live に切り替えて頂く等で対応させて頂きます。事後配信などもさせて頂

頂きますのでその辺のフォローもさせていただきます。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

折り紙の千羽鶴を作った最終的な行先ですが、子供たちの思いがこもった折り紙だと思いますので、8月1日が終了した後はどうするのかについて、欲しがってくれるような行先を探してもらえたらと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

8月1日のその先についてはこれから協力頂く学校に呼びかけまして、より気持ちをもってもらえるところなどに届けたり、今後も引き継いでいってもらえるようなプレゼンを模索して進めていきたいと思っています。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

学校もそうですが、長岡市の施設も含めて、その想いを受け止めてくれる施設を委員会として探してください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

ありがとうございます。

Q：金山泰理事

当日のタイムテーブルの中で、アンケート案内で画面上QRコードによる配信とあるのですが、スマホで見るとQRコードを映されても読み取ることができないのですがどう対応されますでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

QRコードで表示すると確かに1人だと読み取れませんので、1台しか無い方であればコメント欄、概要欄にアンケートURLを添付させていただきますので、そちらから入って頂けるような形にさせて頂きたいと思っています。

○：金山泰理事

家庭向け案内文なのですが、このURLもQRコードを付けて頂けるとすぐ見やすいと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

そのようにさせていただきます。

○：西方太地理事

Y o u T u b eとかZ o o mが全部大文字になっているのですが、正しい表記に修正された方がいいかと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長  
そのようにさせていただきます。

Q：佐藤太洋理事

「かこパッド」風動画を作るというのが出てきたと思いますが、「かこパッド」にこだわらず、委員会として想いが伝えられる内容を作られたらいいのではないかと思いますがいかがでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

表記が伝わりづらかったと思います。「かこパッド」の動画を真似して似たものを作るという意味ではなく、委員会として伝えたいものと伝えるために「かこパッド」の雰囲気を用いた動画を作りますという意味ですので、真似するというような意味ではありません。

Q：佐藤太洋理事

ただ、これを見ると過去に行ったり未来に行ったりというそのまま「かこパッド」だと思いますがそれは変えられるのでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

演出のきっかけの1つであると思います。

Q：佐藤太洋理事

「かこパッド」を見たことある人が見たら、そのパクリだよねと思われたらもったいないと思いますが、どうでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

例会の動画の趣旨に気持ちを引き付けるための手法として、魅力的な映像を作るための雰囲気のところでおマージョさせていただきますと思っています。

O：佐藤太洋理事

わかりました。委員長がそれでいいということであれば良いと思います。映像を作成している団体との関係で問題にならように打合せしておいて頂ければ良いと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

色々な他団体、希望ヶ丘の他団体なども伝えるためのプッシュ法として、「かこパッド」のような手法を利用されております。長岡市の良き教材の1つとしてリスペクトさせてもらっているといった気持ちも込められております。

修正点を踏まえ、審議格上げについて採決となった。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により審議格上げが承認された。

【説明】 大川俊泰常任理事

今ほどは審議格上げありがとうございます。貴重なご意見のおかげでより精度が上がってまいりました。引き続き慎重審議よろしくお願い致します。

【説明】 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

今ほどは審議格上げありがとうございます。引き続き、慎重審議よろしくお願い致します。

しばらく待って質問等が無かったため、採決となった。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により承認可決された。

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より一言

審議可決頂きましてありがとうございました。本年度ながおか花火大会が中止になり、今まで違った環境に置かれている状況で、長岡市民の先人たちが繋いできた先進性を学び、一人一人ちからを合わせて祭りの意味に込められた想いと向き合いながら、平和祭事業に向けて頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

(7) 第37回柿川灯籠流し～慰霊の想いを結ぶ灯～ 事業計画並びに予算(案)について

【説明】 大川俊泰常任理事

1回目の協議上程よろしくお願い致します。詳細につきましては赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長よろしくお願い致します。

【説明】 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

今回理事会初めて上程させて頂きます。忌憚のなきご意見を頂きますようお願い致します。

Q：白井忍理事

ながおかJC協力メンバーという欄のところに、柿川灯籠流しの趣旨を理解したうえで参加してくださいとありますが、委員会としてはどのような形でメンバー全員に理解させる工夫をするのか教えてください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

本来であれば全メンバーに8月1日に込められた意味、柿川灯籠流しを行う意味というのを理解して頂いているというのが前提です。ただし、新入会員の皆さん、比較的若いメンバーなどで伝わりきっていないメンバーもいると思います。8月1日の事業に向き合って頂くための、当委員会の担いとして、7月例会、平和学習授業が委員会事業計画で選定されておりますので、そちらのステップを踏ん

どうえてこちらの事業に繋いで頂きたいといった思いでおります。

Q：菊地恭平理事

審議資料の中の緊急災害時の資料ですが、これは去年の資料でしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

今年の資料ではありません。今年度の分は今現在長岡市の方から緊急フローチャート頂いておりませんので、去年の内容にしたがったところで参考として付けさせて頂いております。

Q：田中勝也理事

事前清掃と灯籠流しの人数ですが、人数の考えを教えてください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

柿川灯籠流し事業については最低限の人数、事前清掃については最大人数、どちらもソーシャルディスタンスを保てる人数を明記してあります。

O：田中勝也理事

どのような内訳なのか、委員会単位でどれだけの人数の協力が必要かなど、要請があった方が目標人数を集められるかと思えます。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

コロナウイルスの感染拡大が懸念されているので、各委員会何名といった形では絞らず、全体で協力して頂ける方、趣旨を理解したうえで賛同して頂ける方を、優先的に協力依頼をさせて頂きたいと思っております。

O：田中勝也理事

ぜひメール配信だけでなく、例年協力してくれる協力的なメンバーもいますので、個々への声掛けして頂くなどして、当日人数不足にならないような設営をして頂ければと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

設営面で人数不足にならないような設営をしていきたいと思えます。

Q：田中勝也理事

清掃会場ですが、エリアについては昨年よりも減らすなどの工夫はされていますでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

かも川別館の前までは灯籠流しには使いませんので、そこの部分の清掃は行わないような形になって

おります。

○：田中勝也理事

昨年の引継ぎ事項で色々と記載させて頂いているのですが、その内容と事業の内容がリンクしないのではないかというところが見受けられるのですが、一度全体的に見直して頂いて当日不測の無いようにして頂ければと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

年初から準備してきておりますが、コロナウイルスが発生し、この状況の中でできる事業を構築してきた中で、どうしても去年と同じような引継ぎ事項をそのまま使えるところも使えなくなっているところがあるかと思っておりますので、その辺見直させて頂きたいと思っております。

○：丸山利彦理事

伊藤園さんの見積もりが税抜価格で出ていて予算には消費税率10%で載せてあると思っておりますが、軽減税率なので8%だと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

確認させて頂きます。

Q：加藤弦太理事

灯籠流しの対外の参加員数ですが、セレモニー参加員数計画では全部で4人となっておりますが、灯籠の個数については、「問い合わせのあった学校の代表児童生徒から灯籠を流しに来場頂きます。各学校最大4人まで」ということですが、参加するという事ではないのでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

問い合わせのあった学校の方から来て頂くようにしたいと考えております。今現在希望されている学校は、希望ヶ丘小学校さまが希望されております。

Q：加藤弦太理事

たくさん学校から希望があった場合の最大人数は決めておりますでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

最大人数の具体数値は議案上に反映されていませんが、事業実施時刻内でソーシャルディスタンスを取れる距離と、灯籠を流しきれる時間帯を考慮したうえでの最大値を募集させて頂く予定となっております。

Q：加藤弦太理事

灯籠流しを対外にPRをせず、ポスターにも参加しないでくれと記載されていますが、毎年同じ時間でやっていますのでポスターを見ずに来てしまう方もいらっしゃるし、大通り沿いなので見かけたから集まってくるという可能性も考えられますが、そういった対応は考えられていますでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

事前告知の意味としては、来場しないようにという部分を強く呼びかけるつもりでおります。告知に届かず来てしまう方も想定しています。対象時刻に周辺道路を封鎖して警備員を配置致します。看板・案内を設置し、参加できない理由を記載させて頂き、誤解の無いように努めさせて頂きたいと思っております。

Q：田中勝也理事

NCTさまの放送時間が19時～20時30分となっていますが、22時から988艇流すというのは誰か視聴される方はいるのでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

22時30分の灯籠流しについては、YouTube Liveの方で配信させて頂きます。NCTさまの放送時間はあくまでも19時～20時30分となっています。

Q：田中勝也理事

YouTubeの方はずっと放送されているのでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

一旦時間を切りまして、22時の灯籠流しの時間と同時に放送を開始させて頂く予定です。

Q：田中勝也理事

NCTさんが放送している時間帯の方に多く流すなどを考えた方が、家で視聴する方も多くいると考えられるので、多く周知できるのではないかと思いますがいかがでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

今回、無観客ということで、放送はNCTとYouTube Liveの2つに絞らせて頂いております。それぞれのメリット、デメリットがあると思っており、NCTは比較的年配のスポット配信になってくるかと思っておりますし、YouTubeはインターネット環境で広く伝えられるというところがあると思っております。YouTubeのメリットとしては、メンバーのカメラワークで伝えたいところを自由に動かしたり寄せたり発信したりできるというので時間設定させて頂きました。

Q：田中勝也理事

理解はできるのですが、19時～20時30分というのはYouTubeで配信されているわけです

ので、流す数が逆の方が理屈的に合うのかともいいますがいかがでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

安全面で、事前に広く市政だよりで告知させて頂いている分、平和祭と同じ時間帯ですので、柿川周辺に人が多く集まりやすいという状況を考え、安全面の意味での設定をさせて頂いております。

Q：山本晃弘理事

Y o u T u b e L i v e 配信についてですが、必要な機材が見積りに反映されていないようですが、いかがでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

長岡青年会議所所有のカメラ・備品を用いて、編集配信はメンバーのパソコンで用意させて頂きたいと思っておりました。

Q：山本晃弘理事

事務局のビデオカメラでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

今のところそのように考えておりました。

O：山本晃弘理事

この間の総務の総会時も事務局のカメラを用いましたが凄く画像が荒かったので、ビデオカメラはきれいなものを使うとか、事務局の前年度のご卒業生に買って頂いたカメラを使うとか、工夫して頂かないと綺麗に見えないと思います。再度機材に関しては検証して頂いて本当にいいのかどうか確認をお願い致します。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

ありがとうございます。まず事務局にあるものでどの程度取れるのかを検討したいと思います。確認したうえで画質が確保できないようであればレンタルなど検討いたします。

**【結果】** 次回、再上程となった。

## 15. 報告・依頼事項

(1) 6月例会について「誇りを纏え～長岡まつりの力～」について

**【説明】** 中村洋志おまつり委員会委員長

6月公開例会について、青年会議所のY o u T u b eに予告動画を挙げさせて頂いておりますの



で、お知り合いの方など、1人でも多くの人に見て頂けるようにご紹介をお願い致します。メンバーの皆様も当日のご参加もよろしくお願い致します。

#### 17. 監事講評 : 北澤晶監事

まず4月例会ですが特に意見質問がなかったようなので、進行をスムーズにして頂き良かったかなと思います。森山和良より良く長く委員会副委員長においては、8月例会の上程ということで、かなり準備をされて臨んだのかなと思います。次回もまた森山和良より良く長く委員会副委員長が上程されると思いますが、委員会の総意を伝えてより良い議案を作成して頂ければと思います。小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長の上程については兼古健太まちづくり委員会委員長から多く意見を頂いていましたが、補助金の関係については市の方から提案されているのか、あるいは要望なのか理事の皆さんに説明すれば納得するかと思います。65周年特別委員会の祈念誌の作成ということですが、目的と内容が少し合っていないと感じますので委員会メンバーとよく話をし、しっかりと答弁できるように揉んできてもらえればと思います。常在戦場について、通過おめでとうございました。これからは実施に向けてしっかりと準備をして、注目される事業でもありますので、抜かりの無いようにして頂ければと思います。7月例会についても審議通過になりましたが、実施日まで時間が少ないので実働に向けて不測の無いように委員会メンバーで打合せをしながら当日を迎えて頂ければと思います。灯籠流し事業ですが、長岡まつりが中止となっている中で、8月の事業の注目度というのは例年よりも高くなることが予想されます。もっと効果の高いやり方を考えて頂いて、よりブラッシュアップした議案を次回上程して頂ければと思います。最後に、委員長の皆様も年初に作った委員会の事業計画があるかと思います。それはその当時の背景があってコロナウイルスを想定したもので作っているわけではなかったと思います。これから議案作成する場合は状況を捉えながら前向きに委員会メンバーと取り組んで頂ければと思いますのでよろしくお願い致します。

以上